

上戸町病院だより



第68号

社会医療法人健友会 上戸町病院／〒850-0953長崎市上戸町4丁目2-20／発行責任者 三島 一幸
2017年10月1日発行

- 作品紹介 -



～15夜お月様～ 3F回復期病棟の入院患者様の合作です

Doctor コラム

「ことしの原水爆禁止世界大会 in 長崎」

猛暑の中、開催された今年の世界大会2日目、「第5分科会」で発表した内容を報告します。テーマは、「被爆体験の継承・実相普及と援護連帯」でした。

内容は、「これまでの被爆者に寄り添って行ってきた医療の実際・問題点・展望について」を述べることになりました。

会場は、参加者の「ムンムン」とした熱気に溢れ、全国の支援者が次々と登壇、声を大にして訴え、迫力はまさに情熱的でもありました。

最後の報告者として壇上に立った私は、被爆者医療の35年、ホームステイを通して各国の参加者との交流、大浦診療所をはじめとして健友会における「被爆者医療」・「長崎原爆松谷訴訟」・「原爆症集団訴訟」への関わりの中から、被爆者医療を深めることが出来たことを強調しました。

被爆者への寄り添いは、医療についての「水」と「空気」の様なもので、長崎民医連の医療の到達点としても述べる事が出来ました。その上で、「健康管理手当」を嚆矢として多数の医療制度を学び、「出来ることとは何でもやる」の精神を貫いて来たと思っております。各院所の「福祉宣言」にも立ち返り、「核戦争を二度と繰り返すな」を運動化することにも努めました。現在、長崎民医連における被爆者の割合は、平均29.6%（大浦診療所52.0%）です。「被爆者医療」は「高齢者医療（平均年齢81.41歳）」であり、検診・慢性疾患管理（末期癌を出さない）・「在宅医療」の継続、「原爆症申請」にも関わっていく医療（最後の拠り所・火の見櫓）を今後とも追求していきたいと思っています。

整形外科

菅 政和

上戸町病院		基本外来担当医表			2017年10月		
		月	火	水	木	金	土
午前	診察		三島 一幸	三宅 裕子 (18日休)	三島 一幸 (26日休)	三島 一幸 (13日・27日休)	三島 一幸 (7日・21日)
			三宅 裕子 (17日休)	今村 祐子	三宅 裕子 (19日休)	近藤 慶	
		総合診療科 (予約外)	三島 一幸	松園 悠季	桑本 沙織	近藤 慶	7日 中尾 14日 三宅 裕子 21日 今村 祐子 28日 松園 悠季
		整形外科	浦川 伸弘	浦川 伸弘	浦川 伸弘 (11日休)	菅 政和	7日 休診 14日 菅 政和 21日 浦川 伸弘 28日 富田 伸次郎
		特診	リハビリ	健診専任		糖尿病外来	糖尿病外来
			三宅 裕子 (16日休)	伊藤 由美		古林 正和 (6日・20日)	古林 正和 (7日・21日・28日)
			健診専任			神経内科	
			伊藤 由美			中村 龍文 (20日)	
	検査	気管支鏡		三島 一幸			
		胃内視鏡	近藤 慶	今村 祐子		河野 尚子 (6日・13日・27日) 宮崎 幸哉 (20日)	
午後	診察	内科予約			桑本 沙織		休診
		総合診療科 (予約外)	桑本 沙織 (14:30～) 松園 悠季 (14～14:30)	三島 一幸	今村 祐子 川口 勝輝 (5日・19日)	松園 悠季 中尾 (6日)	
		特診	禁煙外来 14～15時 三島 一幸				
	検査	大腸内視鏡		有馬 哲彦 (10日・24日)		河野 尚子 (6日・13日・27日) 宮崎 幸哉 (20日)	

※担当医は変更になる場合があります。ご了承ください。
※急患のかたは24時間受け付けています。

透析室からのお知らせ

<フットケアの紹介>

透析室では透析患者様の足病変の早期発見・治療のため毎月フットケアを行っています。足病変のリスクがない方も含め、患者様に足のセルフケアを理解してもらうことが大事です。

★セルフケアのポイント

①足を毎日よく見て、清潔にしましょう

たこや靴擦れ、水虫はありませんか？入浴時は指の間も清潔にしましょう。

②タコや魚の目は自分で削らないようにしましょう

皮膚を傷つけ感染の原因になります。除去テープが市販されていますが、重いようであれば病院への相談をおすすめします。

③爪は慎重に切りましょう

厚く切りにくい爪は病院へ相談しましょう。

④自分の足に合った靴を履きましょう

きつすぎず、ゆるすぎない大きさと、少し歩いて痛みがないことを確かめましょう。

⑤火傷に気をつけましょう。

セルフケアは、足の病変の早期発見・予防につながります。毎日の生活の中で心がけてみて下さい。



透析室師長 志田 暁子